

東山（どや森）に登ってみよう！

谷地橋

天江: NTTの施設を左林道を登山口まで2.3キロ途中、右の古い林道へ

石山=駐車場
天江から林道を登ってくると駐車場がある。そこは石山と呼ばれていた。歩き出すと石が目に入るだろうか。

焼けブナ
急坂を登って、一休み変なブナがあるか？

みあて/ 官山境
国有林に入るところ=官山境「みあて」というのは、マタギが五郎沢山（ごろつつあ）で猟をする時の、見張り、指示を出すところからきている。

あまぬませんどう
遅くまで雪が残り、ヨシが茂る、薄気味悪いような沼が「あまぬま」「あまぬま」が見えるたるみ。（せんどう=山の鞍部（あんぶ）谷地橋が見える。

五本ブナ
かって、天江と大柳からの作業道が合流したあたり。ブナ林があり、株になったようなブナがあった。

しょべしば
ここに来ると東山が正面に見えます。用をたしたくなる？大柳沢のかっちの一つ

おだるみ
低木の続くなだらかなところ大きな「たるみ」

おれと
道が降りていくところ
国土地理院地図をWEBサイトから導入して加工
作成：東成瀬村地域おこし協力隊 青西

どや森（どやく森）
東山は地元では「どや森」と呼ばれていたという。二つ並んで見える姿を「どやく」=仲間と見たてた。登山道のある方が「上どや」北側が「下どや」。

焼石岳

栗駒山

山頂からのパノラマ写真

山頂まで2時間程
焼石・栗駒 360度の展望
約3.3キロ・標高差約470m

橋場沢かっち 東山のせんどう
大深沢の支流、橋場沢を登りきったところ（かっち）東山と「おれと」の間の鞍部「せんどう」でもある。

山の神
道を降りる所の左側に地元で「しらかば」と呼ぶ木があるこれが「山の神」でまたマタギの合流場所、休場でもあった